裸麦が創る食と農の未来フォーラム2026
～若者からの裸麦加工の提案～

共催 ： 愛媛大学大学院農学研究科附属ハダカムギ開発研究センター、東温市、
ライフサポート産業支援事業「ハダカムギ食品機能性商品」研究部会
後援 ： 愛媛県、愛媛大学地域協働センター、愛媛新聞、南海放送、テレビ愛媛、愛媛朝日テレビ、あいテレビ
協力 ： 中国四国農政局

主催者挨拶 治多 伸介 （愛媛大学大学院農学研究科長）

共催挨拶 加藤 章 （東温市長）

協力挨拶 小坂田 章志（中国四国農政局次長）

講 演

司会：畠山 友翔
（愛媛大学大学院農学研究科）

13:15-13:45
1. はだか麦をめぐる現状
小川 英伸 氏（農林水産省 農産局 穀物課
米麦消費拡大推進室長）

13:45-14:10
2. はだか麦の生産振興と消費拡大を目指して
荒木 卓哉 氏（愛媛大学大学院農学研究科
附属ハダカムギ開発研究センター長）

14:10-14:30
3. 愛媛大学の取組 –開発時への拘り–
垣原 登志子氏（愛媛大学大学院農学研究科客員教授）

休憩14:30-14:40

14:40-15:20

4. パネルディスカッション
はだか麦の用途開発と今後の発展性
パネリスト： 垣原登志子
- 愛媛県立伊予高等学校 探究講座「はだか麦プロジェクト」
- 済美高等学校 森竹桜
- 今治明徳短期大学 はだか麦同好会

閉会挨拶 岡本 隆
（愛媛大学地域協働センター中予 センター長）

日 時 等

10月31日（土）13:00 ～

愛媛大学 地域協働センター中予
（愛媛県東温市田窪300-2）

対面またはオンライン
（いずれも事前登録制）

参加費：無料

概 要

愛媛県は全国有数の裸麦生産地です。しかし、生産者の減少や食生活の変化により、裸麦の新たな価値創造が求められています。本フォーラムでは、高校生・大学生を中心とした若者たちが、裸麦を活用した新たな食品や商品開発のアイデアを発表します。農業、食品産業、教育機関、地域住民が一堂に会し、裸麦が創る「食」と「農」の未来について考え、地域資源の可能性を共有する機会とします。若者ならではの自由な発想と挑戦から生まれる提案を通して、裸麦の新たな魅力と可能性を発信します。

参加お申込方法

事前登録制としています。参加を希望する方は、右記QRコードからお申込みください。
または、申込フォーム https://forms.cloud.microsoft/r/J3t8jSkuv4 からもお申し込み可能です。
（登録締切：2026年10月27日（火）12:00，定員：対面；先着80名、オンライン；先着300名）

会場案内・駐車場

会　場　　愛媛大学地域協働センター中予
会場住所　　〒791-0212 愛媛県東温市田窪３００－２



最寄り駅
伊予鉄道横河原線　田窪駅
徒歩7分



赤枠の場所へ駐車をしてください

矢印は駐車場への進入方法になります

協力企業

株式会社　石丸製麺　　ＪＡ全農えひめ
有限会社　ジェイ・ウィングファーム
株式会社　曽我増平商店　　株式会社　母恵夢本舗
株式会社　松山丸三　　株式会社　三菱食品
日本中国料理協会　愛媛県支部

問い合わせ先

附属ハダカムギ開発研究センター　hbarley@agr.ehime-u.ac.jp
事務局　担当（垣原）　toshiko.11t23@gmail.com